

株式会社メニコン

中期経営計画

証券コード：7780

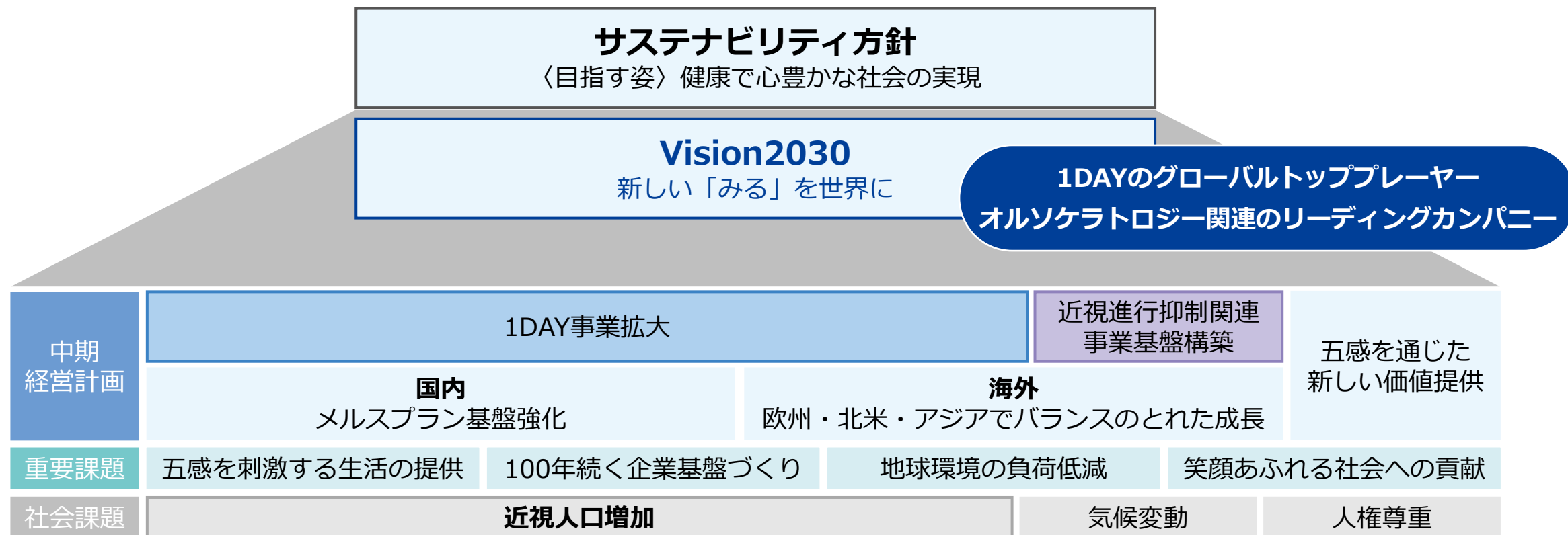
2024年5月14日

目次

- 1 メニコンの目指す姿
- 2 コンタクトレンズの市場環境
- 3 マイルストーン2025の進捗評価
- 4 マイルストーン2027の設定
- 5 成長戦略（1DAY成長戦略・オルソケラトロジー関連成長戦略）
- 6 キャピタルアロケーション、株主還元方針

目次

- 1 **メニコンの目指す姿**
- 2 コンタクトレンズの市場環境
- 3 マイルストーン2025の進捗評価
- 4 マイルストーン2027の設定
- 5 成長戦略（1DAY成長戦略・オルソケラトロジー関連成長戦略）
- 6 キャピタルアロケーション、株主還元方針



メニコンの目指す姿 -成長戦略方針-

メニコンのありたい姿

企業スローガン

より良い視力の提供を通じて広く社会に貢献する

Vision2030

新しい「みる」を世界に

社会課題

世界的な近視人口の増加

近視の低年齢化、強度近視の増加



社会課題解決型企業

メニコンの目指す姿（成長戦略方針）

1DAY戦略方針

独創性のある製品とサービスで、
1DAYグローバルトッププレーヤーを目指す

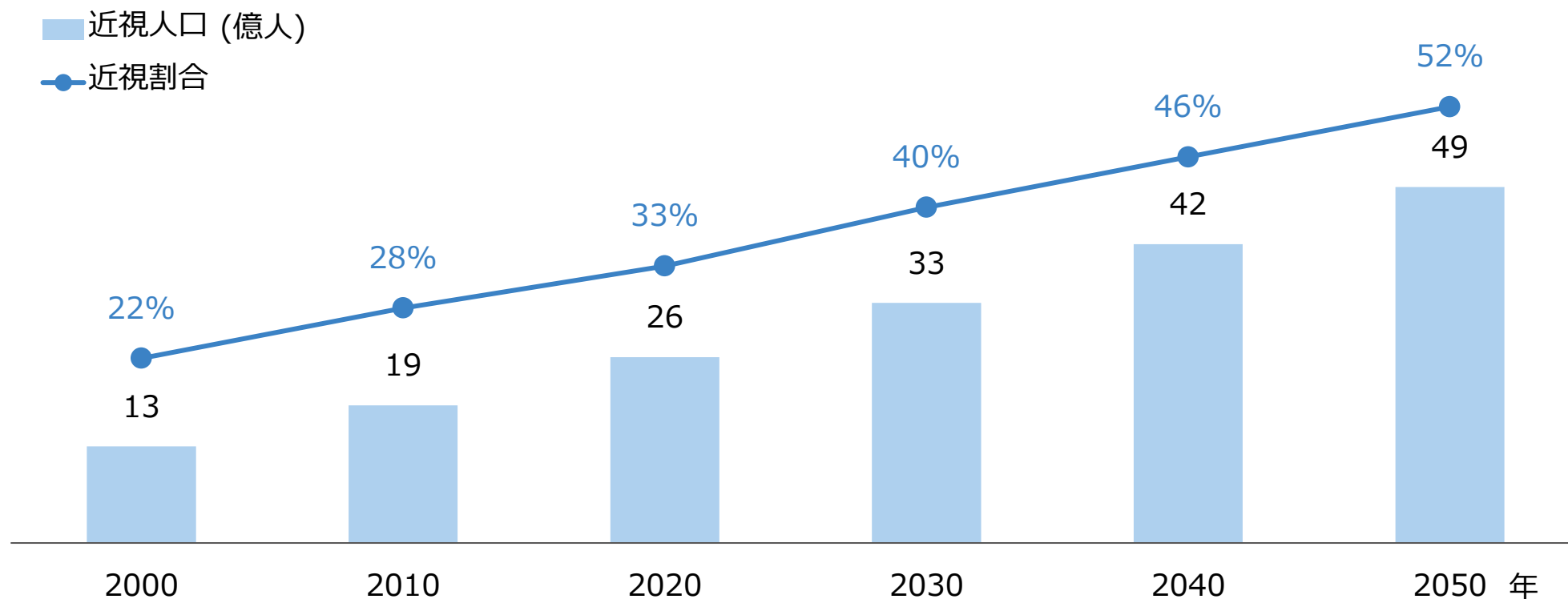
オルソケラトロジー関連（近視進行抑制関連） 戦略方針

近視進行抑制に関する新たな価値を創造し、
オルソケラトロジー関連（近視進行抑制関連）の
リーディングカンパニーを目指す

目次

- 1 メニコンの目指す姿
- 2 **コンタクトレンズの市場環境**
- 3 マイルストーン2025の進捗評価
- 4 マイルストーン2027の設定
- 5 成長戦略（1DAY成長戦略・オルソケラトロジー関連成長戦略）
- 6 キャピタルアロケーション、株主還元方針

近視人口の増加の一途

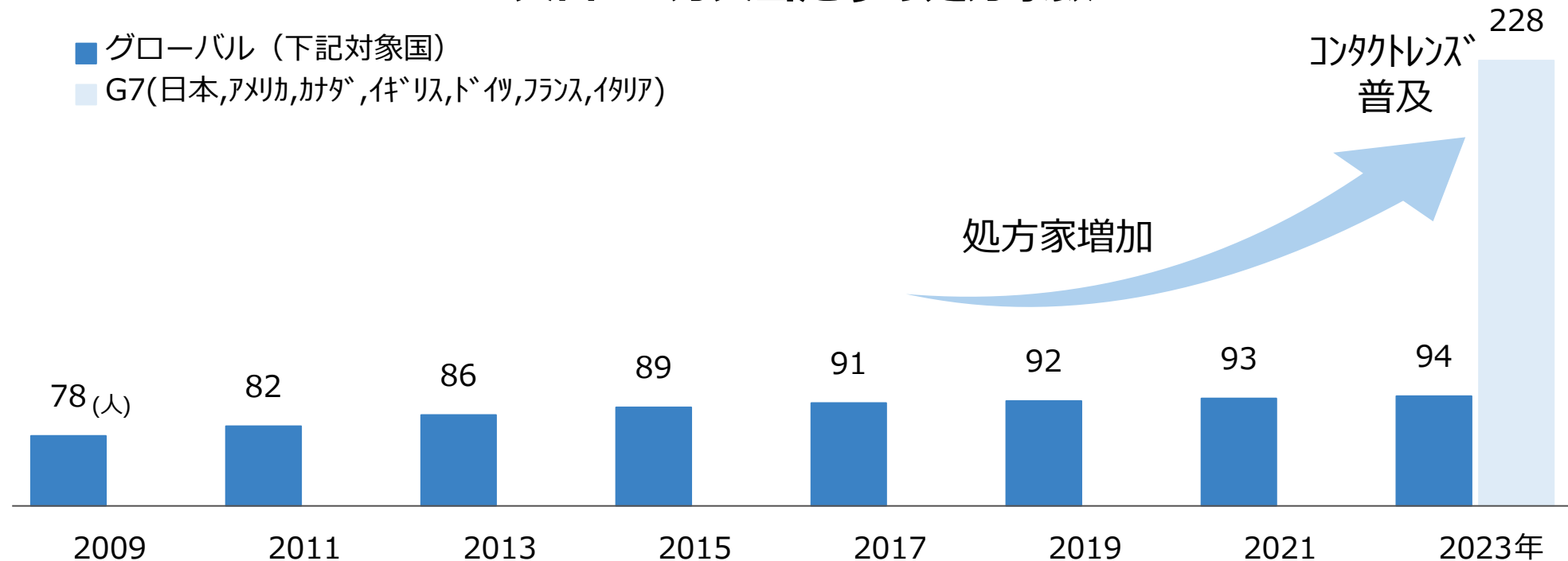


出展：World Health Organization 「THE IMPACT OF MYOPIA AND HIGH MYOPIA」

コンタクトレンズの普及

処方家増加により、グローバルでコンタクトレンズの普及が進むことが見込まれる

人口100万人当たりの処方家数

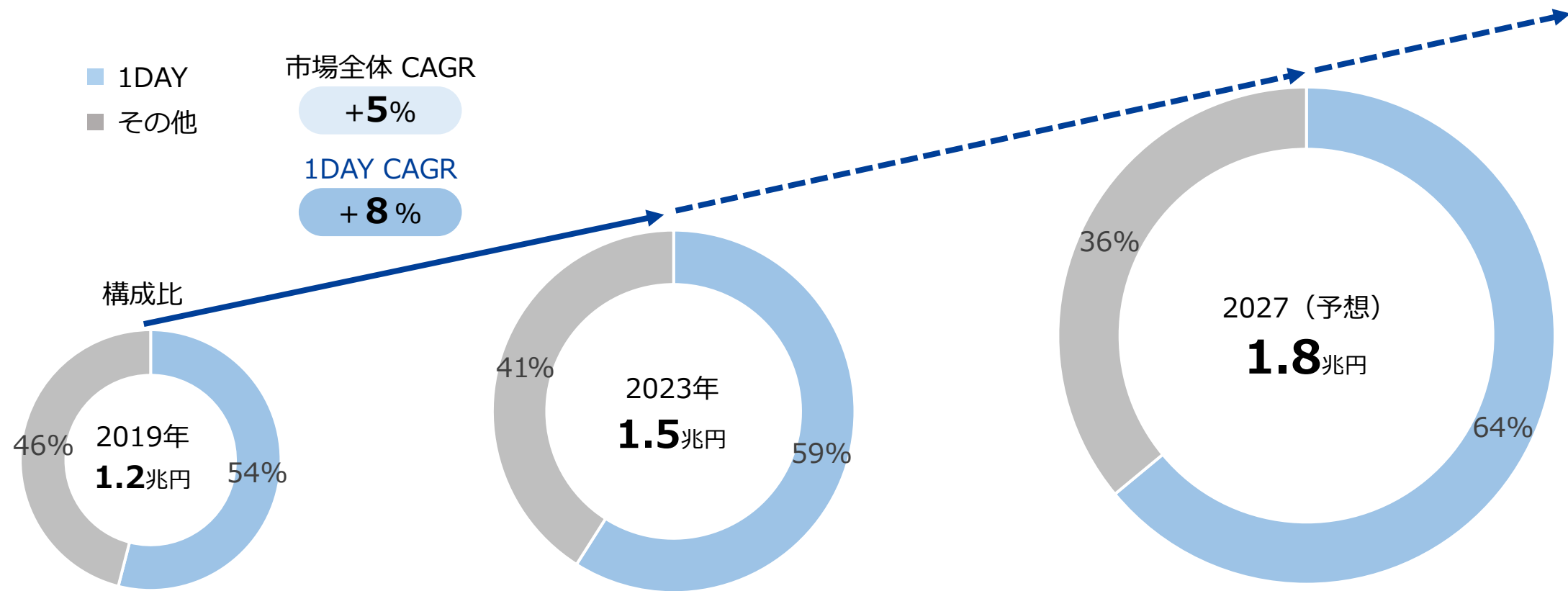


出典：Euromonitor International、アイウェア（2023年版）/対象国：中国、香港、インド、インドネシア、日本、マレーシア、フィリピン、シンガポール、韓国、台湾、タイ、オーストラリア、ポーランド、ルーマニア、ロシア、ウクライナ、アルゼンチン、ブラジル、メキシコ、南アフリカ、アラブ首長国連邦、カタール、アメリカ、フランス、ドイツ、イタリア、オランダ、スペイン、スウェーデン、スイス、トルコ、イギリス

※処方家…コンタクトレンズや眼鏡を処方する眼科医やオプトメトリスト等。
処方家数をコンタクトレンズ普及の指標としている。

グローバルのコンタクトレンズ市場（1DAY）の成長性

利便性を背景に1DAYを中心に成長、1DAYが市場の6割を占める



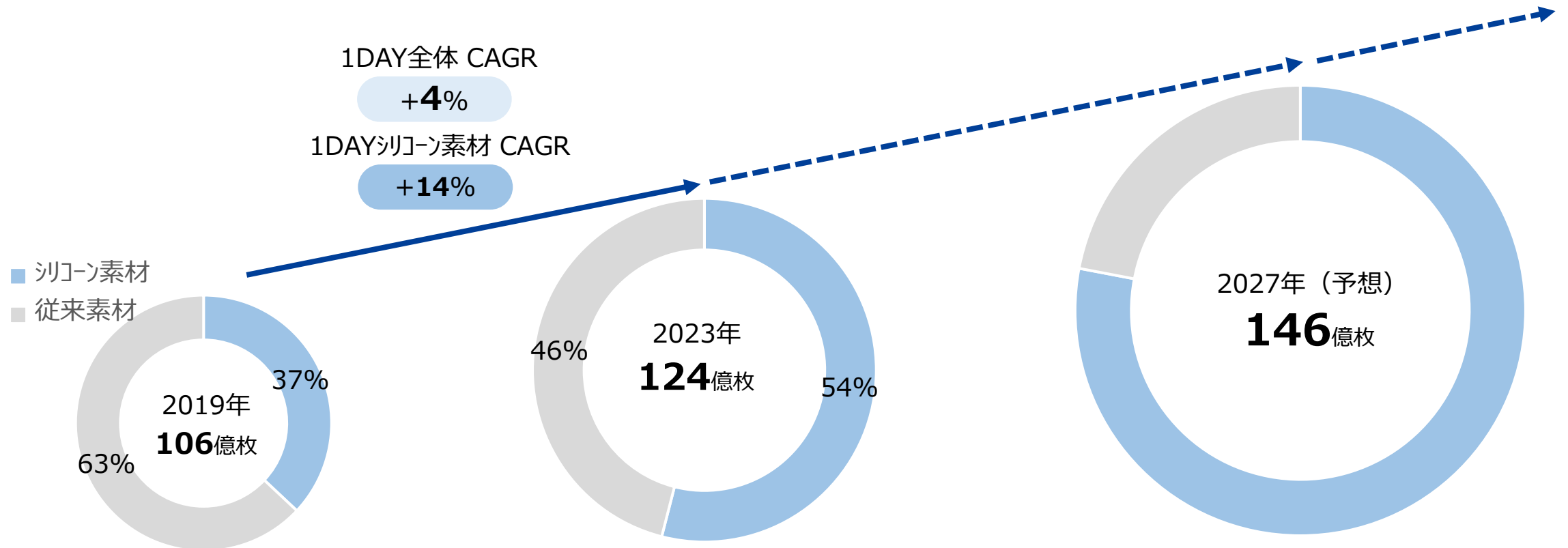
ソフトコンタクトレンズの市場成長性（メーカー出荷額ベース）

出典：内部調査データ



グローバルの1 DAY市場（シリコン素材）の成長性

1 DAYにおいてシリコン素材が成長をけん引



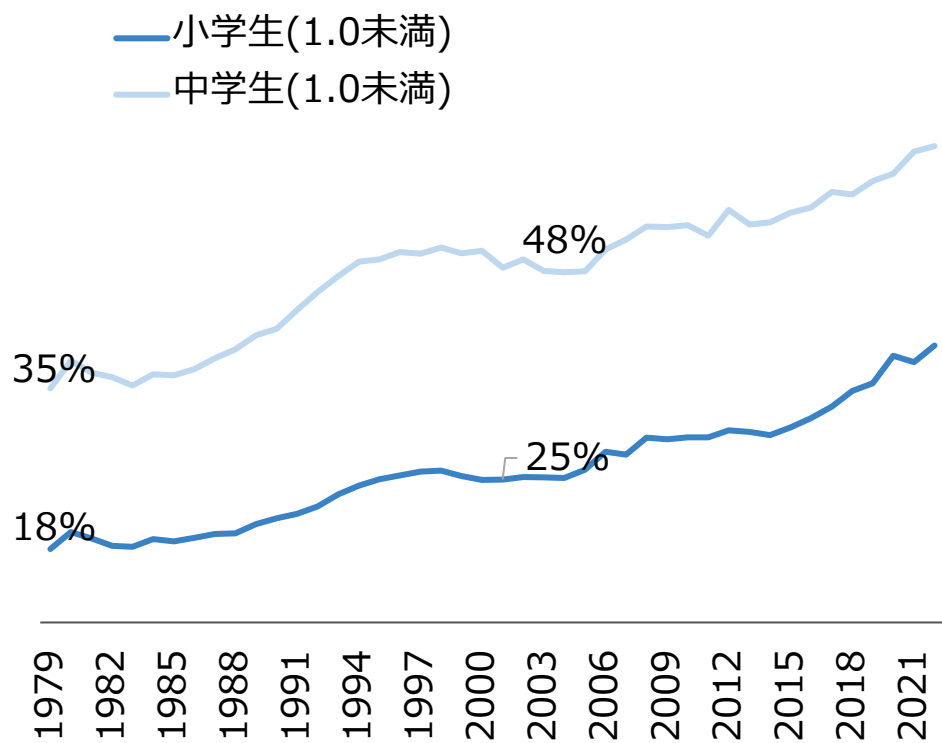
出典：内部調査データ
*OEMは当社販売数に含まない

1 DAYの市場成長性（枚数ベース）

近視の低年齢化、強度近視人口の増加

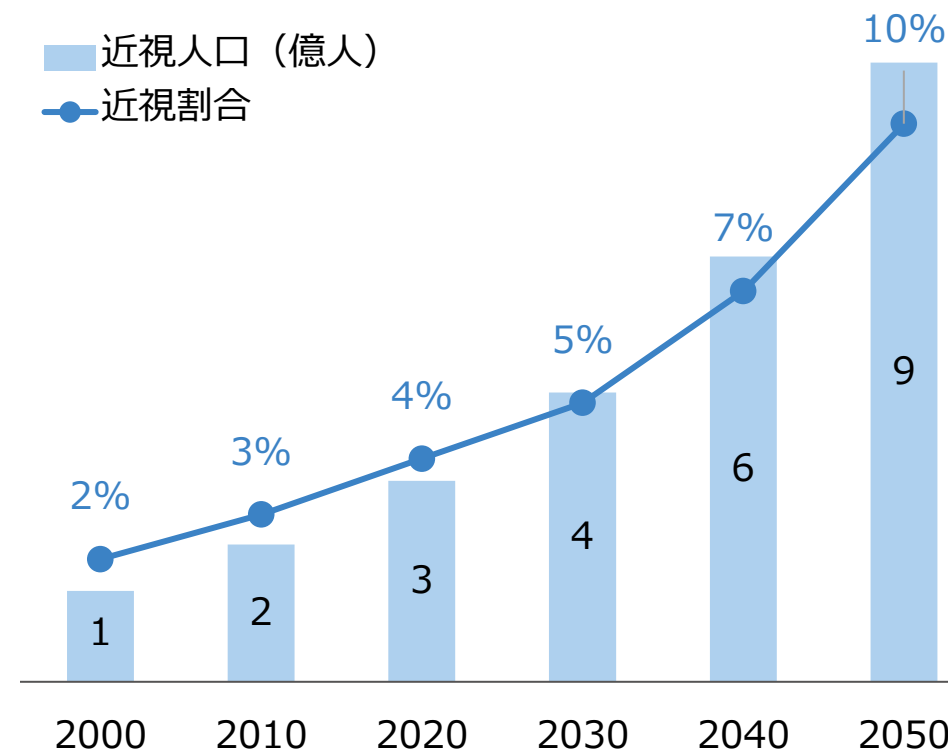
デジタルデバイスの普及などにより、世界的な近視の低年齢化、強度近視人口の増加が進み、将来の眼病リスクの高まりが懸念されるため、近視進行抑制の取り組みに期待が集まっている

近視割合（国内）



出典：学校保健統計調査

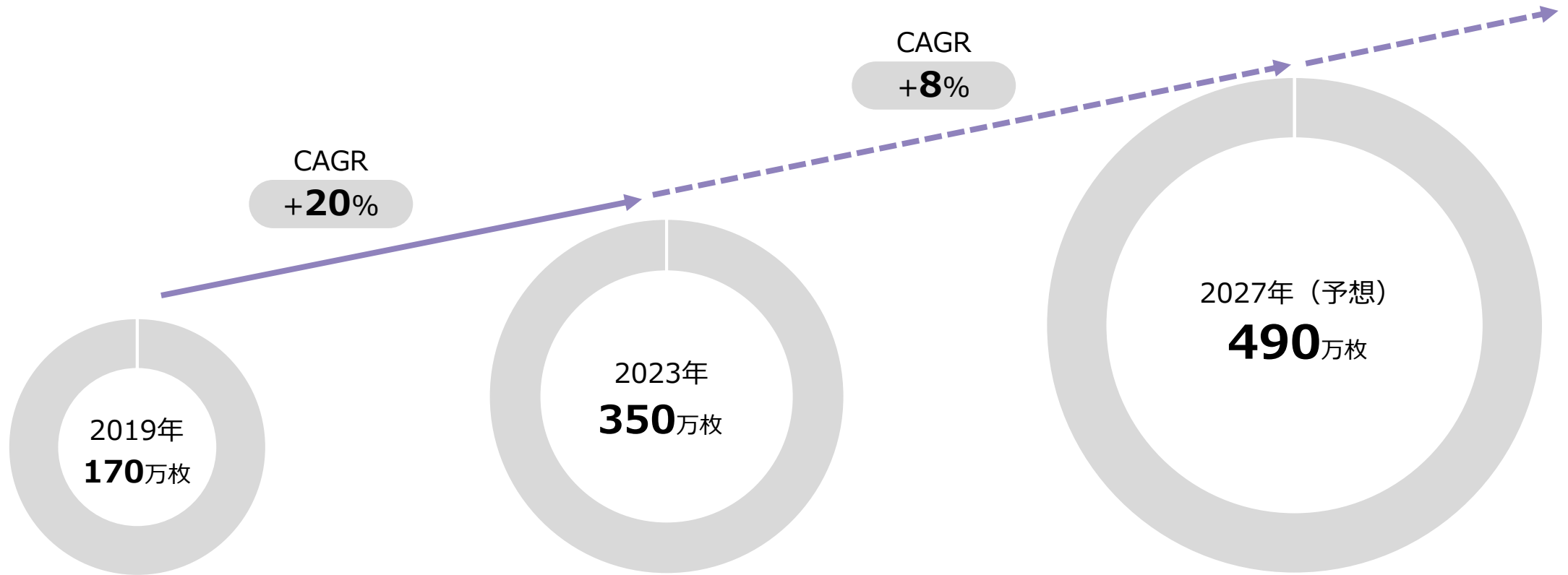
強度近視（グローバル）



出典：World Health Organization
「THE IMPACT OF MYOPIA AND HIGH MYOPIA」

グローバルのオルソケラトロジーレンズ市場の成長性

安定的な成長を見込む



出典：内部調査データ
※調査対象は中国・国内・欧州のみ

オルソケラトロジーレンズの市場成長性（販売枚数ベース）

目次

- 1 メニコンの目指す姿
- 2 コンタクトレンズの市場環境
- 3 **マイルストーン2025の進捗評価**
- 4 マイルストーン2027の設定
- 5 成長戦略（1DAY成長戦略・オルソケラトロジー関連成長戦略）
- 6 キャピタルアロケーション、株主還元方針

マイルストーン2025の進捗評価

外部環境の変化が、マイルストーン2025(現 定量目標：2026年3月期) の進捗に影響

	目標 (2026年3月期)	実績 (2024年3月期)	評価（事業環境の変化）	今後の取り組み
定量目標	売上高 1,400億円	売上高 1,161億円	新型コロナ コンタクトレンズ市場の一時的な停滞により1DAY投資を慎重に判断△ 国際情勢（戦争） サプライチェーンの混乱による1DAY設備リードタイムの長期化△ インフレ加速による調達コストの上昇及び収益の圧迫△	1DAY供給体制 ・ サプライチェーンの強化 利益体質の強化 ・ 適正な価格設定 ・ 量産効果による製造原価の低減 重点地域でのバランス成長 ・ 1DAY販売強化 国内：メルスの1DAY比率増加 欧州/北米：OEM拡大 ・ 杢カブト®-関連販売強化 中国：杢カブト®-関連安定成長
	営業利益率 12%	営業利益率 8%		
	ROE 10%	ROE 6%		
戦略目標	1DAY比率 33%	1DAY比率 27%	世界市場 欧州/米国での1DAYのOEM供給の伸長○ 中国のオルソK成長加速（～2023/9）○ 中国のオルソK成長安定化（2023/10～）△	
	メルス会員 150万人	メルス会員 134万人		
	海外比率 35%	海外比率 32%		

13

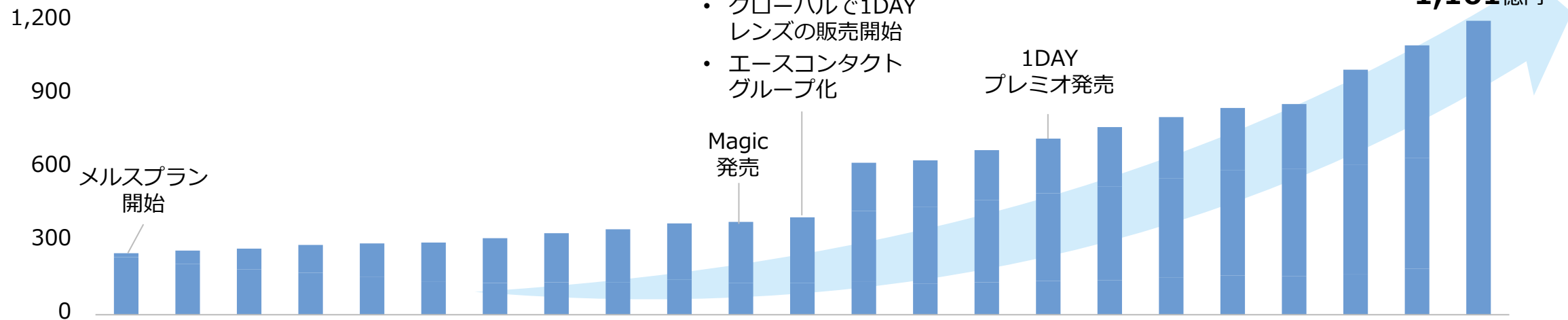
目次

- 1 メニコンの目指す姿
- 2 コンタクトレンズの市場環境
- 3 マイルストーン2025の進捗評価
- 4 **マイルストーン2027の設定**
- 5 成長戦略（1DAY成長戦略・オルソケラトロジー関連成長戦略）
- 6 キャピタルアロケーション、株主還元方針

メニコン成長の歴史

メルスプランやM&Aにより、1DAYやオルソケラトロジー関連が成長し、売上高拡大

売上高（億円）



1DAY

2006年
シンガポール工場で
「Magic」生産体制の
構築に着手

05'

2011年
自社製初の1DAYレン
ズ「Magic」発売

10'

2016年
シリコン素材
「1DAYメニコン プ
レミオ」発売

15'

2012年～2020年
国内コンタクトレンズ
販売チェーンのグルー
プ化による販売網整備

20'

2017年～
欧米で大手量販チェー
ンへの供給開始

2019年
海外コンタクトレンズ
販売会社のグループ化
による販売体制構築に
着手

オルソケラトロジー 関連

2002年
Menicon Z Nightと処
方サポートソフトウェ
アの市場導入

2006年
オランダのオルソK
製造会社Menicon B.V.
のグループ化

2016年
国内で初の薬事認可を
取得した製造会社アル
ファコーポレーション
のグループ化

2019年
Menicon Bloom Night
が欧州初の近視進行抑
制用途で認可取得

2020年
中国での販売強化のた
め販売会社板橋貿易を
グループ化

2022年
シンガポール近視進行
専門クリニックと近視
研究に関する連携体制
を構築

マイルストーン2027の設定

環境変化を踏まえ、マイルストーン2027(新 定量目標：2028年3月期)を設定

	安定成長期	投資実行期
	2020年3月期	2024年3月期
売上高	845億円	1,161億円
営業利益率	8%	8%
ROE	9%	6%

1DAY戦略

AI/デジタル関連戦略

戦略実行による
収益構造の転換

投資回収期

2028年3月期 定量目標

1,400億円超

12%

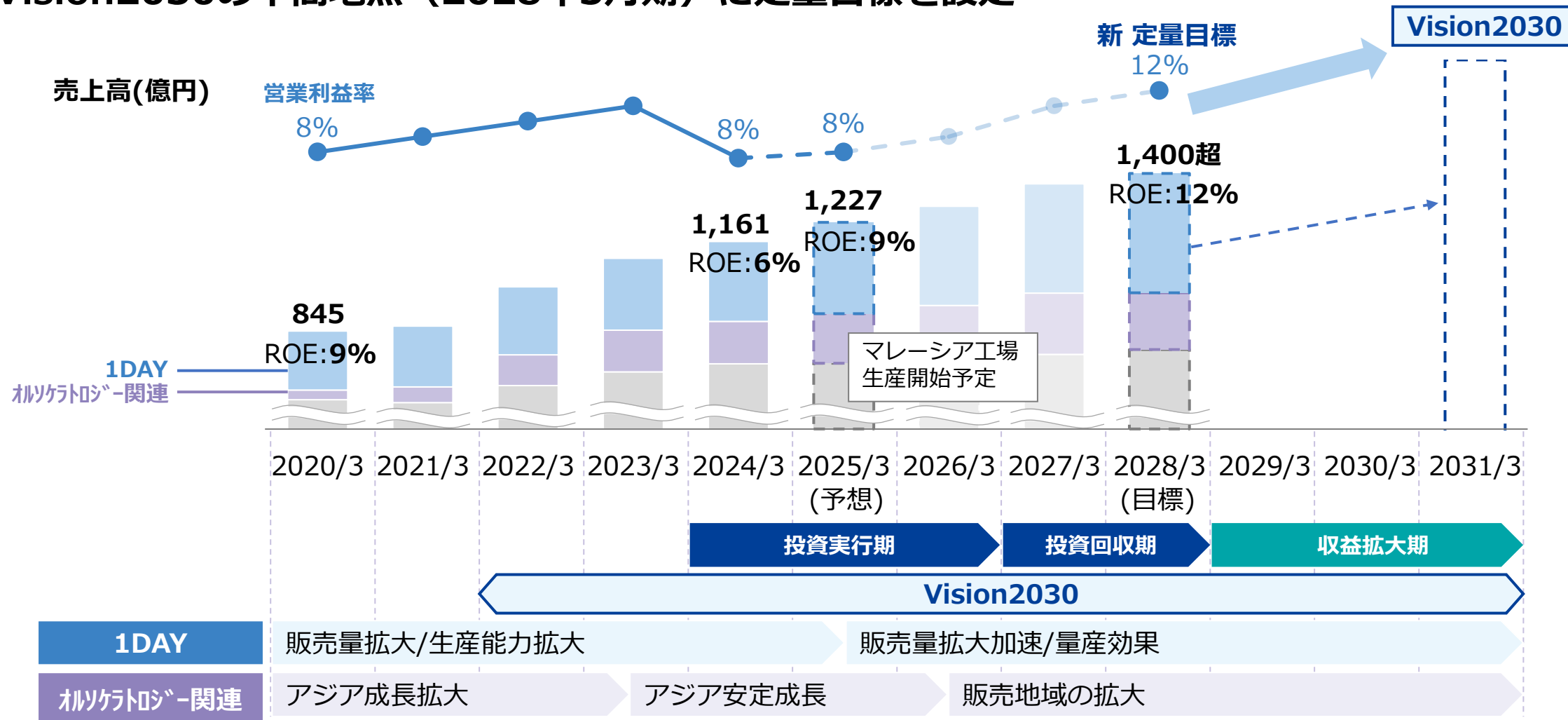
12%

社内目標としてROICを設定

- 資本収益性を重視した経営の推進
- 「投資実行期」から「投資回収期」への収益構造の転換を目指す

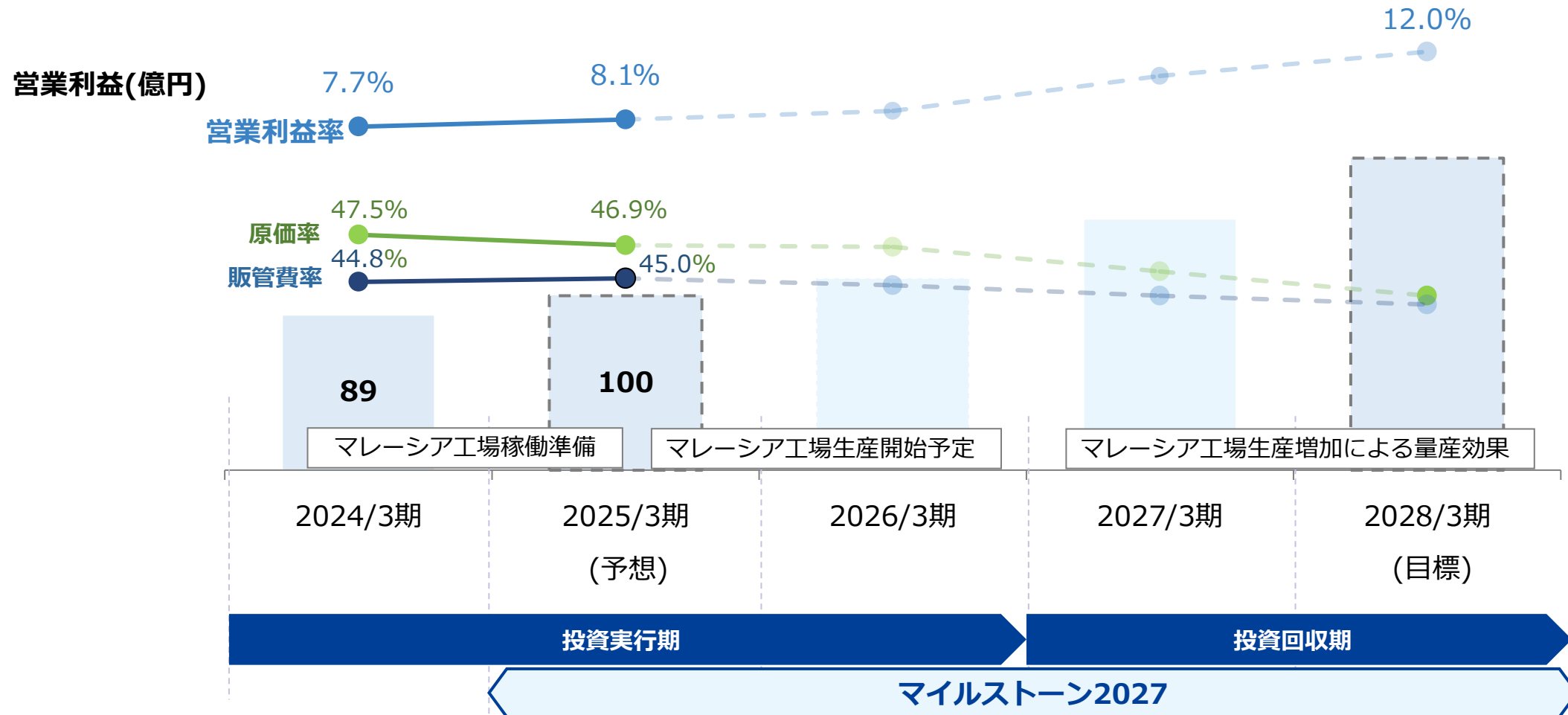
マイルストーン2027の設定

Vision2030の中間地点（2028年3月期）に定量目標を設定



マイルストーン2027の設定

マレーシア工場稼働による1DAY量産効果で収益性の改善を目指す

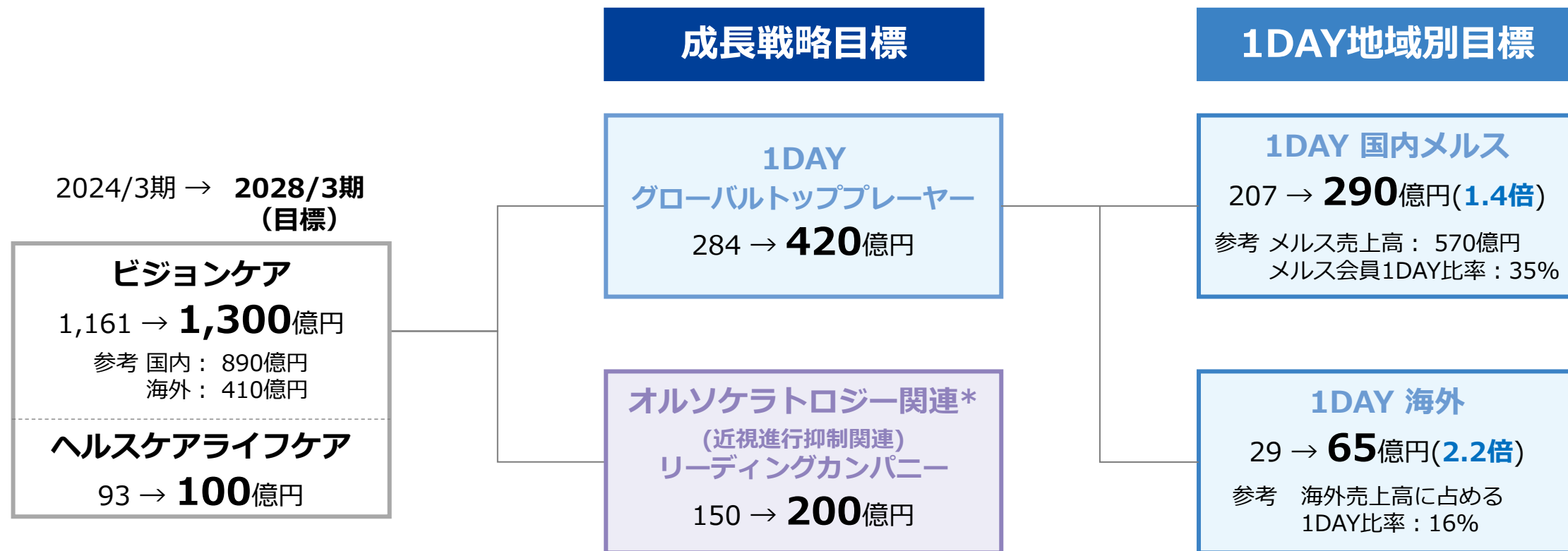


目次

- 1 メニコンの目指す姿
- 2 コンタクトレンズの市場環境
- 3 マイルストーン2025の進捗評価
- 4 マイルストーン2027の設定
- 5 **成長戦略（1DAY成長戦略・オルソケラトロジー関連成長戦略）**
- 6 キャピタルアロケーション、株主還元方針

成長戦略目標 & 1DAY地域別目標

成長戦略を実現する事で目標達成を見込む



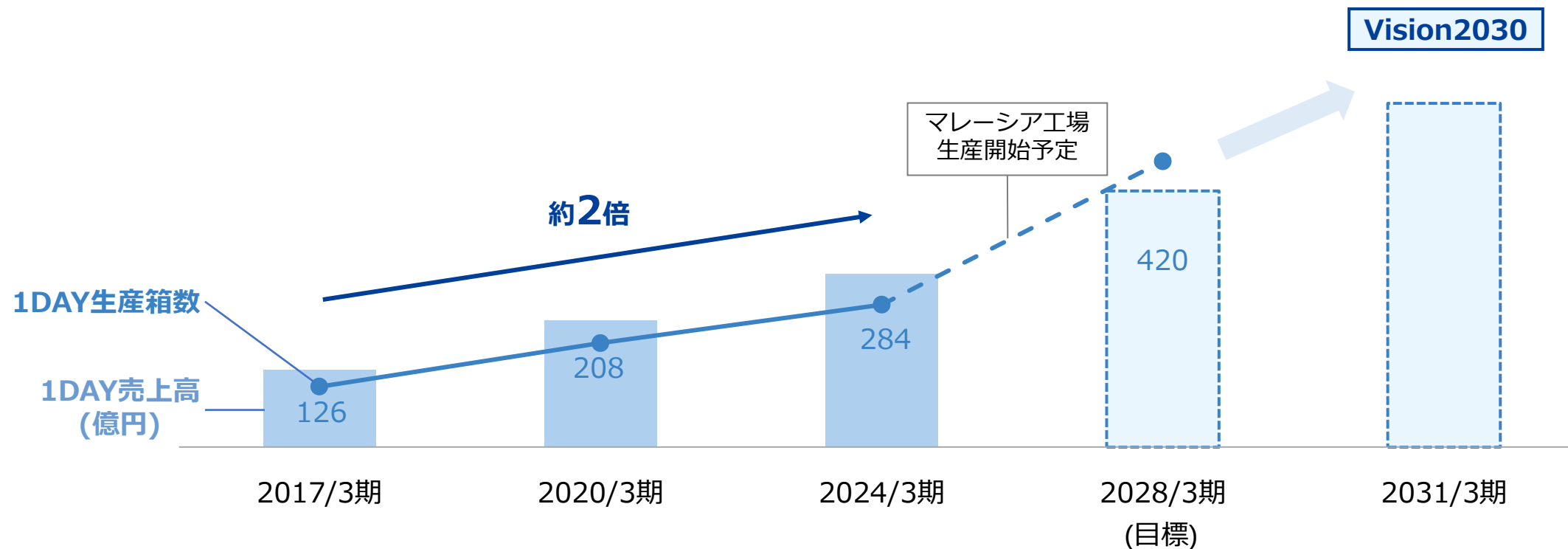
*オルソケラトロジーレンズ（グローバル）
及び レンズケア（アジア）の合計

目次

- 1 メニコンの目指す姿
- 2 コンタクトレンズの市場環境
- 3 マイルストーン2025の進捗評価
- 4 マイルストーン2027の設定
- 5 **成長戦略（1DAY成長戦略・オルソケラトロジー関連成長戦略）**
- 6 キャピタルアロケーション、株主還元方針

生産能力の増強により1DAY売上高が増加

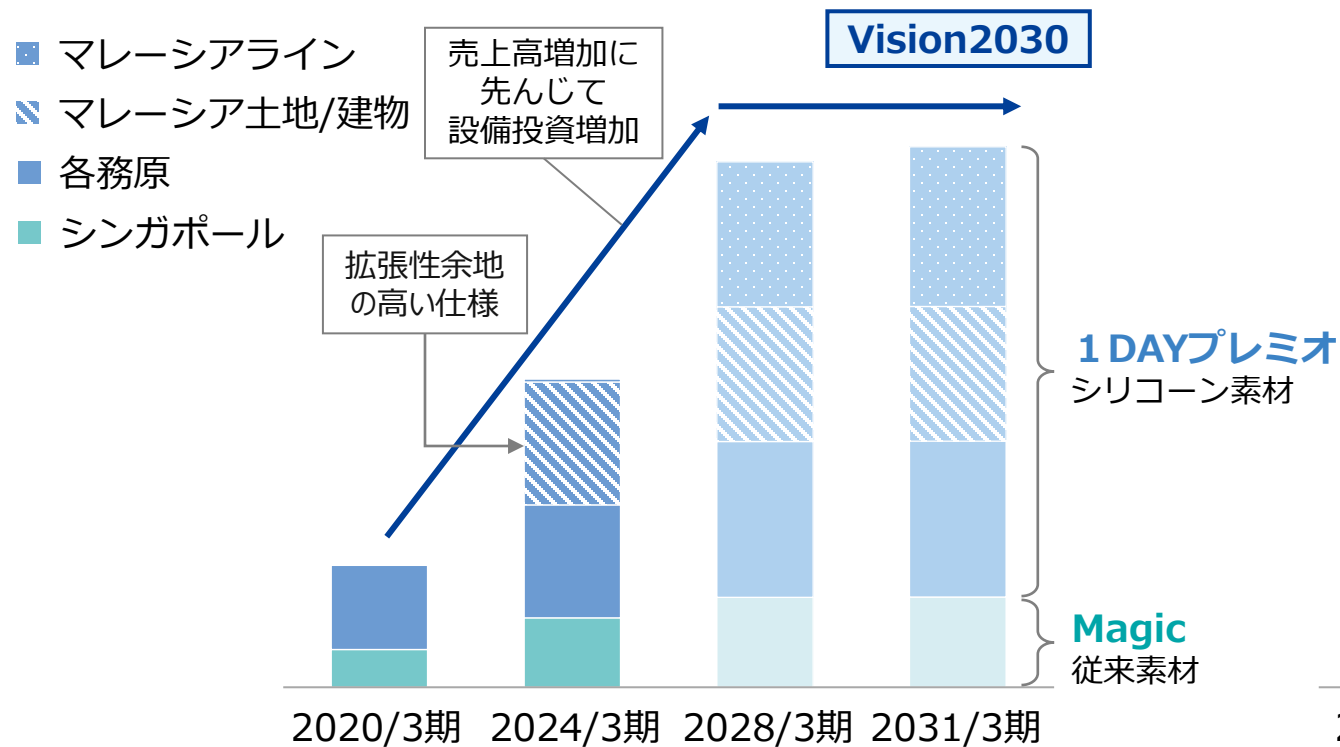
1DAY生産能力と1DAY売上高*推移



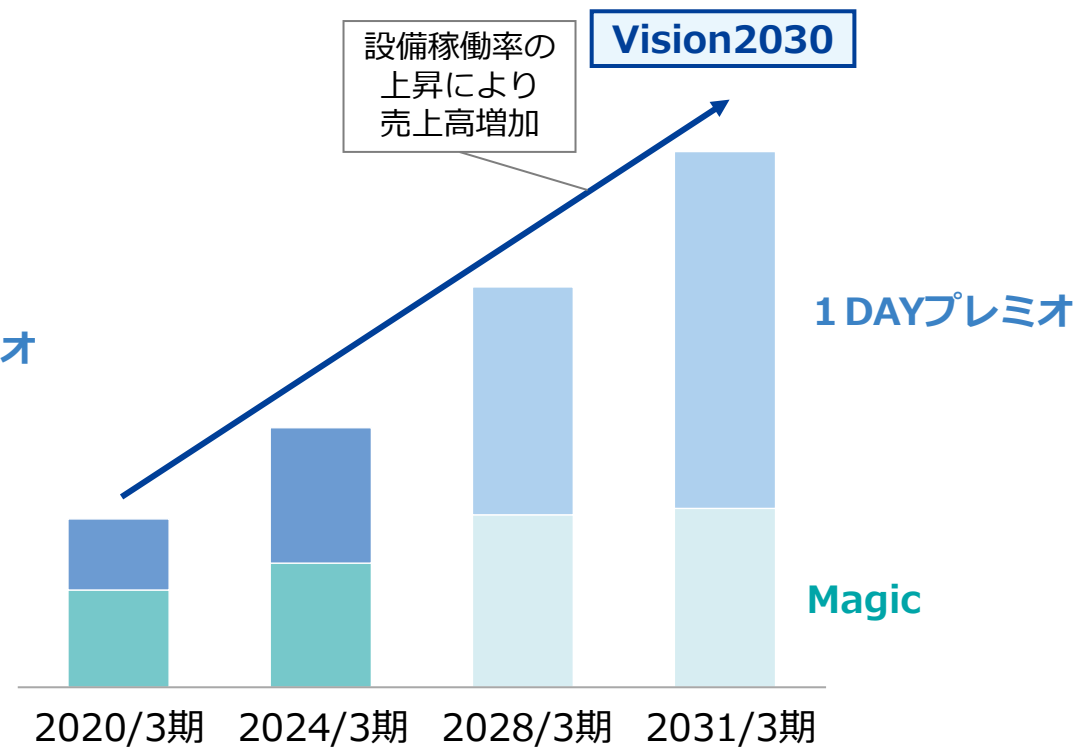
*1DAY売上高：他社からのOEM供給品を含む

マレーシア工場の設備投資により、1DAY売上高を拡大

1DAY設備投資 累計額



1DAY売上高*



*1DAY売上高：自社製造1DAY（1DAY プレミア、Magic）のみ

独自のSMART TOUCHパッケージと地域別の販売戦略により販売拡大

特徴のある製品

簡単 & 清潔 **SMART TOUCH**
持ち替え不要、内面に触れない



1DAYプレミオ



酸素透過性の高い
シリコン素材レンズ

Magic



プラスチック使用量を削減した
薄型パッケージ

地域別の販売戦略

国内	- 約1,600店舗で展開のメルスプラン - 約170店舗のグループ販売店活用
欧州・北米	大手量販チェーンへの販売拡大
アジア	グループ販社による販売拡大

*M&Aによる新たな販路の開拓を含む

製品展開国数：約**60**カ国



メニコンのコアバリュー

- 創業70年超の実績
- 日本品質への信頼
- イノベーションへのコミットメント
- 環境配慮型の商品設計

マレーシア工場概要

第1期 2025年生産開始予定、需要に応じて最大4倍の規模に拡張

第1期（現在進行中）

第1期

需要に応じて複数種類の製造設備の導入が可能な仕様



事務棟、ロジ包装棟は第2期の生産能力拡張に対応可能

マレーシア工場 概要

	【第1期】
生産能力	最大5億枚/年 程度
投資総額	500億円程度 (建物は生産棟、事務棟、ロジ包装棟) ・ 実施済み：210億円程度 ・ 2025年3月期～2028年3月期想定：290億円程度
稼働時期	2025年生産開始予定

第2期～第4期（未定：需要に応じて拡張）

第1期

第2期

第3,4期



	【第2期】	【第3期～4期】
追加生産能力	最大5億枚/年 程度（仮）	最大10億枚/年 程度（仮）
追加投資額	270億円程度（仮） (建物は生産棟のみ)	未定
稼働時期	未定	未定

販売・サプライチェーンの整備によりグローバルでの販売基盤確立→供給量増加によりシェア拡大

国内での基盤確立

国内市場 を主として1DAYシェア拡大

国内：1DAY市場とメニコンシェア

製品

- Magic導入



生産強化

- シンガポール工場

国内販売強化

- 直営店の拡充

製品

- 1DAYプレミオシリーズ導入

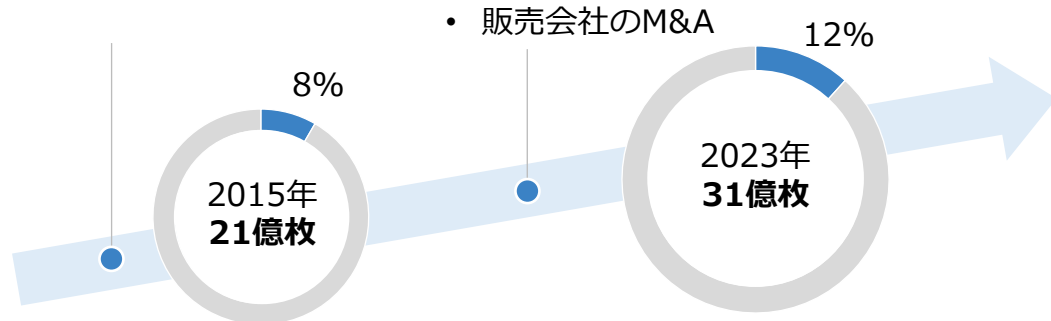
生産強化

- シンガポール工場

- 各務原工場

国内販売強化

- 販売会社のM&A



*OEM供給品は当社販売数に含まない（当社調べ）

グローバルでの基盤確立

グローバル で1DAYシェア拡大

グローバル：1DAY市場とメニコンシェア

生産強化

- シンガポール工場

- 各務原工場

グローバル販売強化

- 大手量販チェーンとの提携

生産強化

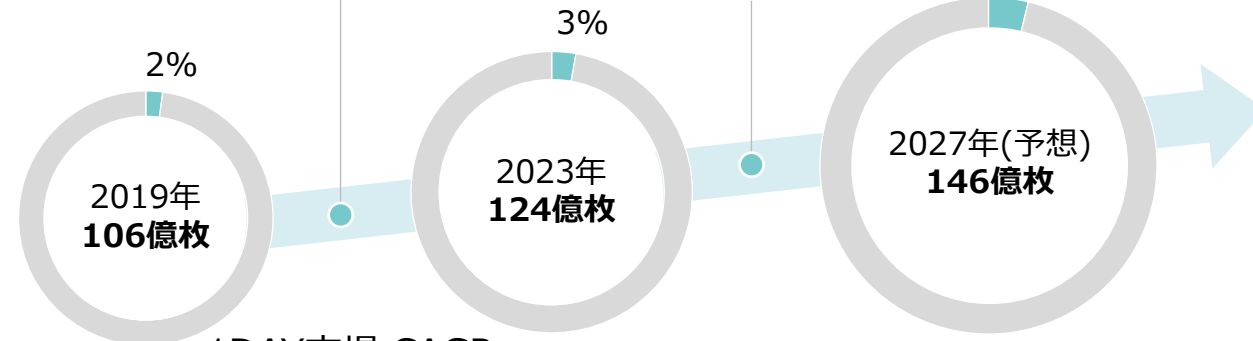
- マレーシア工場

- シンガポール工場

- 各務原工場

グローバル販売強化

- 物流子会社運営開始



1DAY市場 CAGR

+4%

メニコン CAGR

+10%

*OEM供給品は当社販売数に含まない（当社調べ）

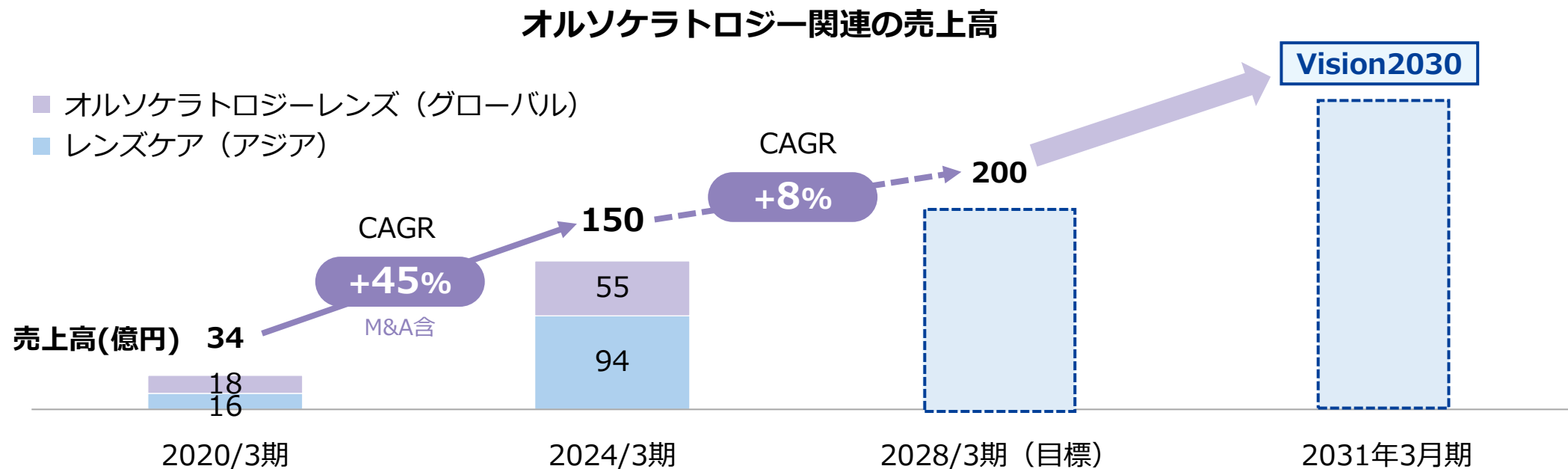
1DAYの
グローバル
トップ
プレーヤー

目次

- 1 メニコンの目指す姿
- 2 コンタクトレンズの市場環境
- 3 マイルストーン2025の進捗評価
- 4 マイルストーン2027の設定
- 5 **成長戦略（1DAY成長戦略・オルソケラトロジー関連成長戦略）**
- 6 キャピタルアロケーション、株主還元方針

オルソケラトロジー関連の売上高

近視進行抑制への需要を背景に安定的な成長を見込む



オルソケラトロジー関連戦略 施策

オルソケラトロジーレンズ：複数の製品特長を生かしたグローバルでの販売の拡大

レンズケア：販売チャネルの多様化による、販売の拡大

オルソケラトロジー関連の販売戦略

オルソケラトロジーレンズ（グローバル）：複数製品 × 多国展開による販売
レンズケア（アジア）：複数チャネル(医科向け/EC)を活用した販売

オルソケラトロジーレンズ（グローバル）

アルファオルソK

- ・ 製品特徴：高いカスタマイズ性
- ・ 販売地域：国内/中国/アジア諸国

Menicon Z Night

- ・ 製品特徴：高い酸素透過性
ソフトウェアによる処方サポート
- ・ 販売地域：欧州/中国/アジア諸国

Menicon Bloom Night

- ・ 製品特徴：近視進行抑制 認可取得
- ・ 販売地域：欧州/アジア諸国

製品展開国数：約 **35** カ国



レンズケア（アジア）

MeniCare Plus

- ・ 製品特徴：洗浄消毒保存液
高い洗浄消毒効果

Progent

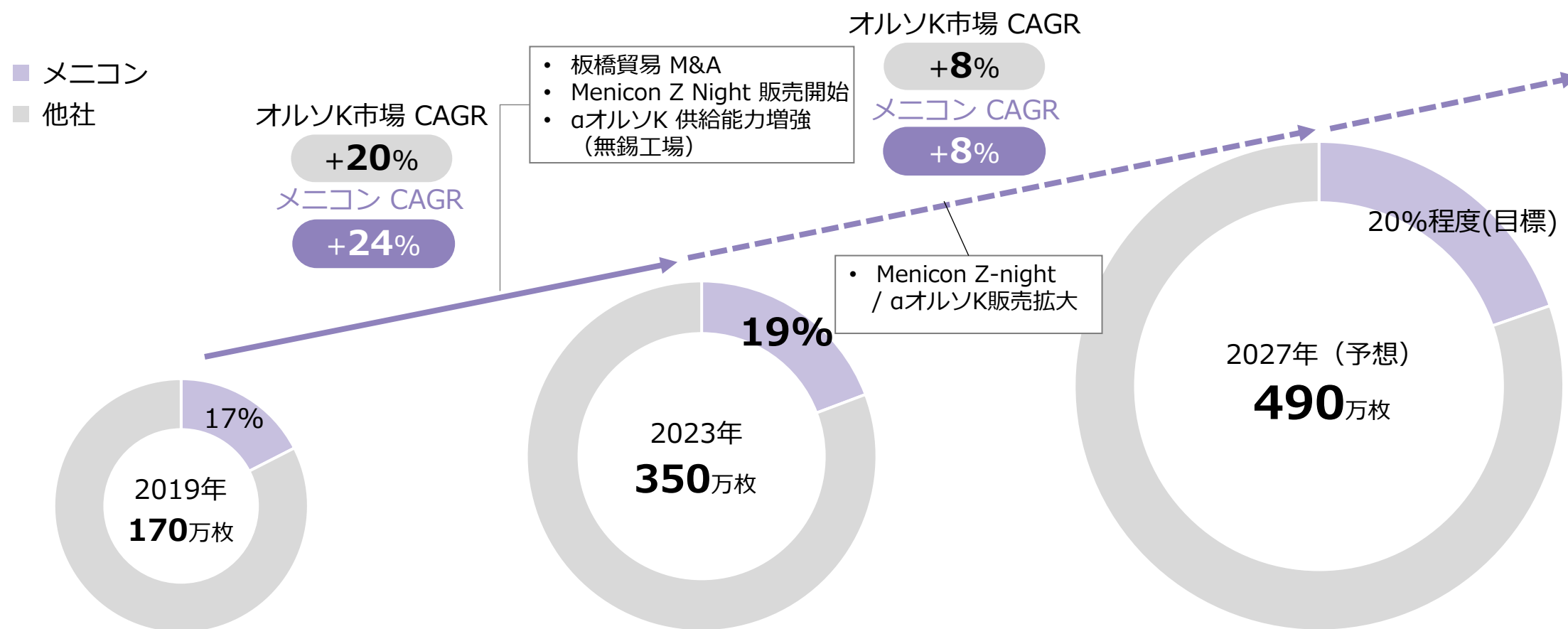
- ・ 製品特徴：タンパク除去剤
高い洗浄効果

医科向け/ECチャネルを活用した販売の拡大



オルソケラトロジーレンズ市場とメニコンシェア

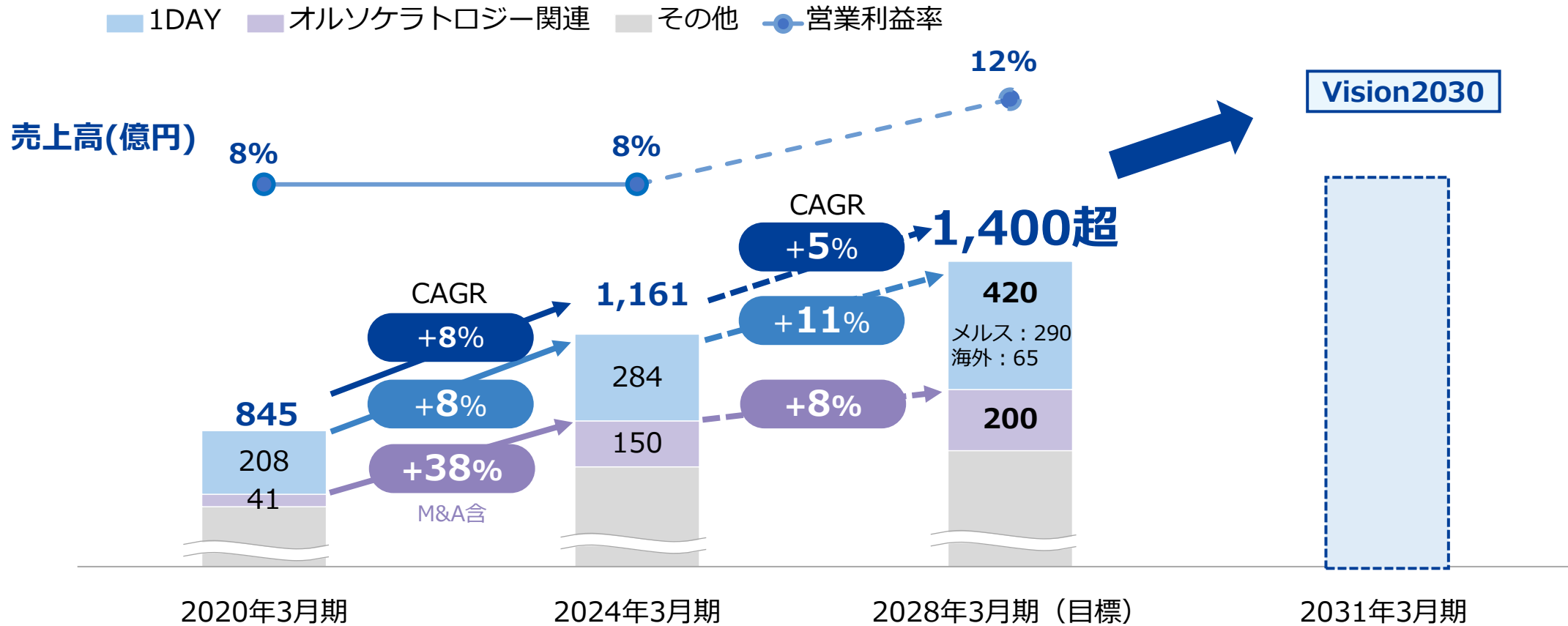
オルソケラトロジーレンズは、安定的な成長を見込む



出展：内部調査データ、販売枚数 ベース調査対象は中国・国内・欧州のみ

成長戦略の実行による成長

2つの成長戦略（1DAY & オルソケラトロジー関連）の推進により、目標達成を目指す

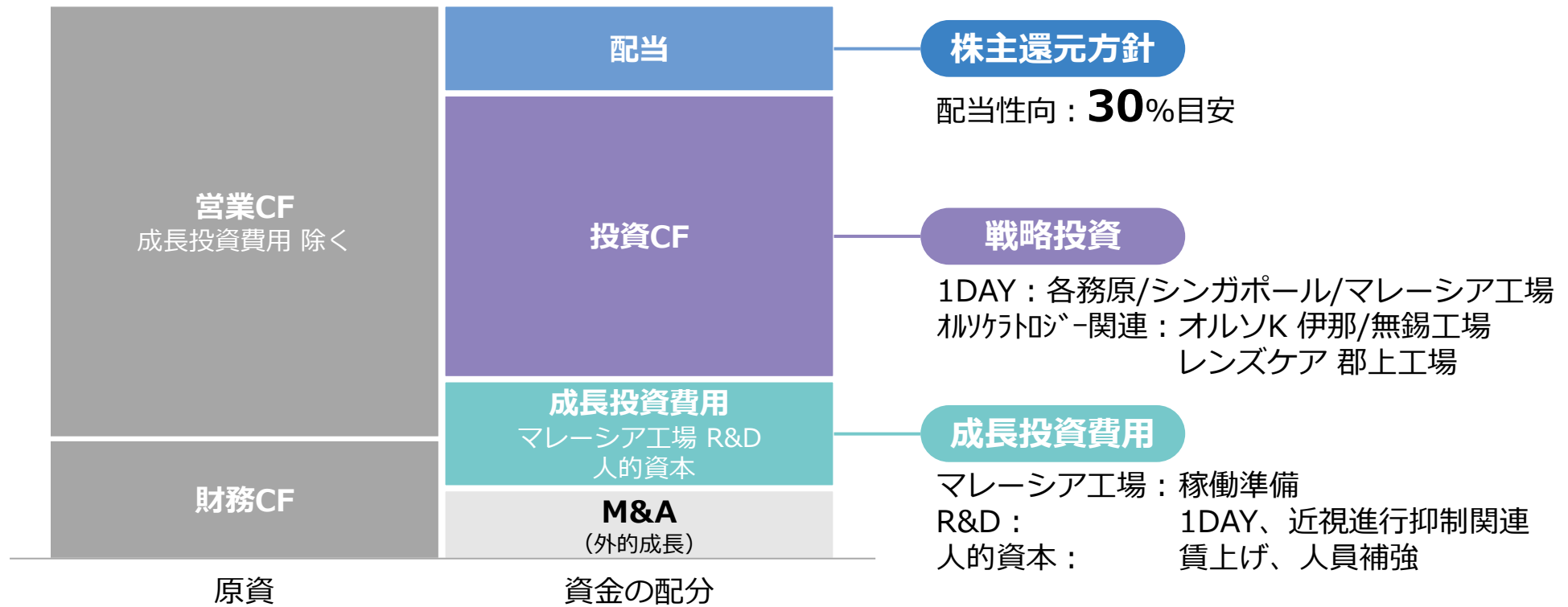


目次

- 1 メニコンの目指す姿
- 2 コンタクトレンズの市場環境
- 3 マイルストーン2025の進捗評価
- 4 マイルストーン2027の設定
- 5 成長戦略（1DAY成長戦略・オルソケラトロジー関連成長戦略）
- 6 **キャピタルアロケーション、株主還元方針**

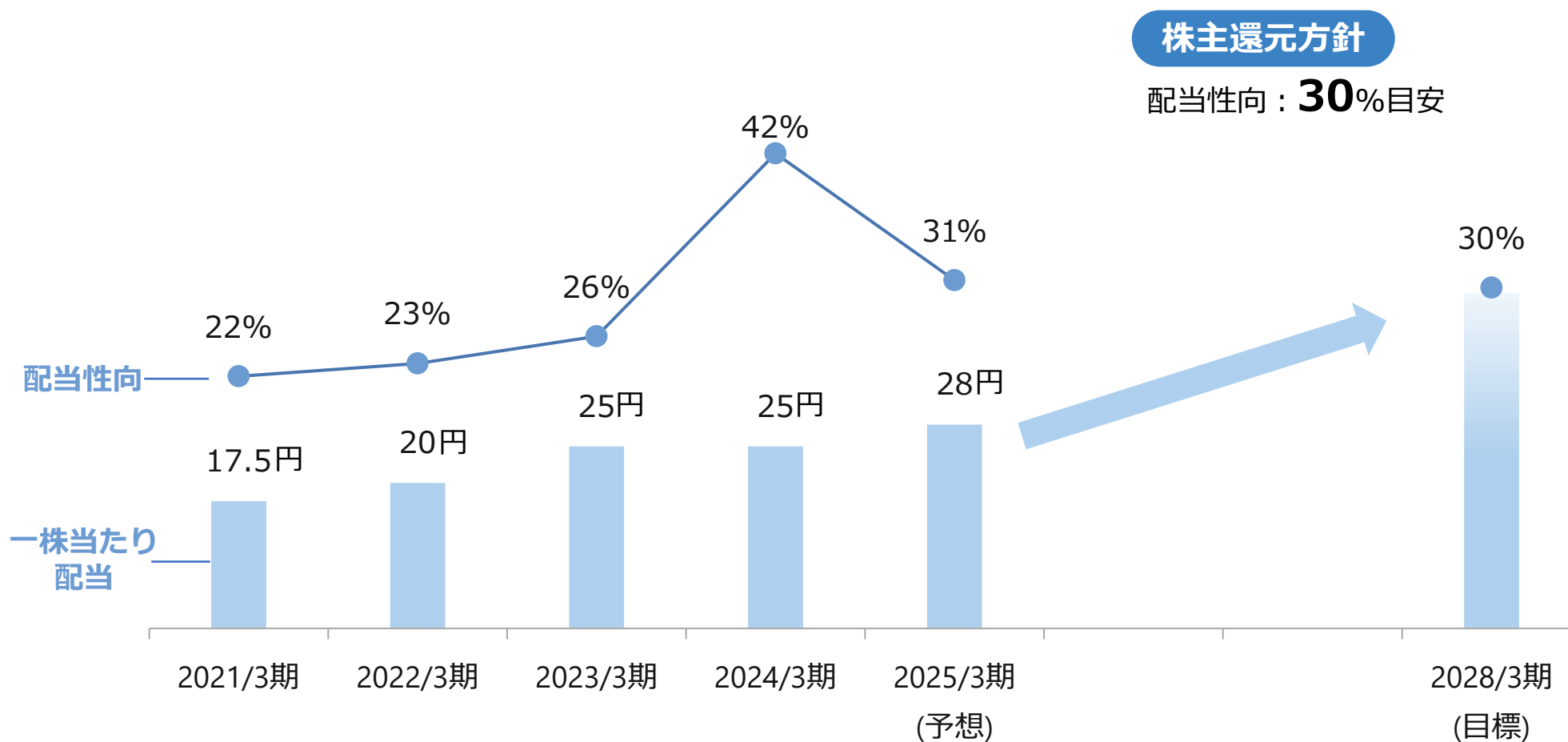
キャピタルアロケーション、株主還元方針

4カ年累計（2025/3期～2028/3期）



株主還元方針

配当性向30%を目安に安定的な配当を実施



免責事項および将来見通しに関する注意事項

免責事項

- この資料は投資家の皆様の参考に資するため、株式会社メニコン（以下、「当社」という。）の現状をご理解いただくことを目的として、当社が作成したものです
- 当資料に記載された内容は、2024年5月14日現在において一般的に認識されている経済・社会等の情勢及び当社が合理的と判断した一定の前提に基づいて作成されておりますが、経営環境の変化等の事由により、予告なしに変更される可能性があります
- 投資を行う際は、必ず投資家ご自身の判断でなさるようお願い致します

将来見通しに関する注意事項

- 本発表において提供される資料並びに情報は、いわゆる「見通し情報」（forward-looking statements）を含みます。これらは、現在における見込み、予測及びリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります
- それらリスクや不確実性には、一般的な業界並びに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内及び国際的な経済状況が含まれます
- 今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正を行う義務を負うものではありません

お問合せ先

株式会社メニコン 経営企画部 財務&IRチーム

TEL : 052-935-1646

E-mail : menicon-ir@menicon.co.jp

www.menicon.co.jp/company

